

HIO YOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
〔編集〕教区基推委広報部

1993. 5. 68号



話し合いで質問に答える佐々木講師(左)

「縁をいただき、ともにみ仏のみ教えに会わせていただく機会を、組の住職がたはありがたいと受け止めている。今後も続けたいので、ご近所に寺をお捜しの方がいたら、お誘いください」とあいさつした。

講師の佐々木大観師(宗粟組西願寺)は、「仏教と生活」と題して、「五欲を幸せの条件と思い、死を見ずに知らん顔して生きていくのが幸せと思っている私。その私の口に称えられる声の私さまが阿弥陀さま。実践(報謝)を通して、私の口に出るナンマンダブツが仏さまだと思えるようになる」と話した。

明楽寺世話人の中西さんは、「月例会で住職のお話しを聞かせてもらうなどの会を持っていきます。今日はユーモアのあるお話しをいただき、喜んでいきます。またこういう機会を持ちたいと思います」と話していた。

その他、参加者からは「現在、仏教徒が多い中で私を含め、仏教について本当のところわかっていない人が殆どでなろうかと思えます。若い人に目を向け、講演会の日程も合わせるべきです」などの感想が寄せられた。

京阪神都市開教兵庫支部では、別院と北摂組の協賛で、都市開教講演会を去る四月十四日に開催した。開催に先立ち四月四日には、ニュータウンを含む三田市で朝日・読売・毎日・

三田市は人口増加率が全国一で、大阪の通勤圏として開発が進んでおり、都市開教兵庫支部では北摂組を中心とした神戸市北区及び三田市周辺の拠点開教をめざしている。

今回会場となった明楽寺

新住民に目を向けて

三田で都市開教講演会

「縁をいただき、ともにみ仏のみ教えに会わせていただく機会を、組の住職がたはありがたいと受け止めている。今後も続けたいので、ご近所に寺をお捜しの方がいたら、お誘いください」とあいさつした。

講師の佐々木大観師(宗粟組西願寺)は、「仏教と生活」と題して、「五欲を幸せの条件と思い、死を見ずに知らん顔して生きていくのが幸せと思っている私。その私の口に称えられる声の私さまが阿弥陀さま。実践(報謝)を通して、私の口に出るナンマンダブツが仏さまだと思えるようになる」と話した。

明楽寺世話人の中西さんは、「月例会で住職のお話しを聞かせてもらうなどの会を持っていきます。今日はユーモアのあるお話しをいただき、喜んでいきます。またこういう機会を持ちたいと思います」と話していた。

その他、参加者からは「現在、仏教徒が多い中で私を含め、仏教について本当のところわかっていない人が殆どでなろうかと思えます。若い人に目を向け、講演会の日程も合わせるべきです」などの感想が寄せられた。



三月三十日付け毎日新聞(岡山版)の記事
◆今月十八日、大阪高

教区だより

5・6月

9日(日) 門徒推進員連絡協議会総会・研修会 スカウトクラブ役員会	10時半 7時	16日(日) 仏社連盟総会・阪神大会	サンシビック尼崎
10日(月) 近同推総会	京都	18日(火) ビハラー兵庫発足記念総会	1時
11日(火) 少年連盟役員会	3時	18日(火)~19日(水) 中央基推委員会	本山
12日(水) 社推協兵庫支部常任委員会 社推協兵庫支部総会	10時半 1時	20日(木) 愛生園・光明園降誕会	長鳥
13日(木) 寺婦連盟運営委員会 保育連盟総会	10時半 3時	25日(火) 少年連盟総会	3時
14日(金) 矯正教化連盟兵庫教区支部総会・研修会	2時	6月5日(土) 第一土曜仏教講座 生駒孝彰師	1時半
14日(金)~16日(日) 別院常例法座 藤田真哲師	1時半	6日(日) 総永代経開關法要	大谷本廟
15日(土) 別院降誕会 藤田真哲師	1時	7日(月) 別院仏婦定例法座 山本龍雄師	1時半
		9日(木)~10日(木) 近畿・中部ブロック日校指導者研修会	奈良

別院・教務所の職務分担が新しく

平成五年四月から、神戸別院・兵庫教区教務所の職務分担が次のとおり変わりました。

- ▽輪番・所長 土基謙教
- ▽副輪番・所長補佐、所長 直接庶務、組巡教、宗会選管 上原泰行
- ▽別院寺務・法務・教化業務主任、会役者 勝島徹正
- ▽教区相談員、基推委員会 主幹、企画推進室、都市開教推進部会 赤松法雄
- ▽建設・推進委員会担当主任、教区庶務事務主任、豊岡教堂庶務 北村昌康
- ▽基推委社会福祉担当主任、ビハラー推進部会、総代会、布教団、社推協 安井秀顕
- ▽別院管理業務主任、別院会計 菅野弘和
- ▽基推委伝道教化担当主任、研修指導員部会、連研検討部会、教化組織連絡会、門徒推進員、仏青、少年、スカウト、保育、矯正教化、寺院子弟 竹内英昭
- ▽基推委同朋運動担当主任、同兵宗連部会、仏社、仏婦、寺婦 尾井秀瑛

七月に布教使研修会 舞子ビラと加古川で 一蓮如上人に学ぶ

兵庫教区担当の第三ブロック布教使研修会が、来る七月七日・八日、舞子ビラ(神戸市垂水区東舞子町十八・十九)を会場に開催される。

七日は「蓮如上人に学ぶ」と題した講演と、基幹運動と布教実践についての講演、八日はバスで加古川の教信寺へ移動し、「沙弥の教信の生涯とその思想」と題して長谷川慶明住職の講演や鶴林寺の拝観などが予定されている。

後日、布教団員の方々にご案内いたします。

青年布教使研修は六月に京都で

また、同じく第三ブロッ

クの青年布教使育成研修会が六月二十三日・二十四日、京都・六角会館で開催される。

テーマは「蓮如上人に学ぶ」親鸞聖人の平等意識と蓮如上人の教団論で、初日は前花園大学講師・川内俊彦師の講義とパネルディスカッション、懇親会。二日目は龍谷大学助教授・平田厚志師の講義などとなっている。参加費はひとり一万三千元。

お問い合わせは教務所(担当安井)まで。

本派仏青連盟では、来る七月二十一日・二十七日までの七日間、北米開教区に派遣される第一回「仏教青年連盟海外交流・研修団」の参加者を募集している。

これは「青少年国際研修団」とは異なり、仏青活動推進のための活力となるよう、現地YBAとの交流やバザー参加など同連盟で新たに企画されたもので、旅行代金は二十万八千円、募集人員は三十人。

お問い合わせは教務所(担当竹内)まで。

敬 弔

西木順恭師(にしき・じゅんきょう) 揖龍西組照円寺住職) 四月二十二日、八十九歳で往生。葬儀は四月二十六日、照円寺で。「教法院釋願恭」昭和二十一年から住職在職四十七年。昭和三十一年から同三十二年まで組長を務めた。

海外交流に 仏青連盟の

参加しませんか

「ほほえみ」の若婦人部 体験発表やコーラス 阪神北組が20周年大会

阪神北組（河原弘雄組長）の仏教婦人会若婦人部が四月二十六日、宝塚市の豪徳寺を会場に、二百人以上の若婦人が参加して開催された。



四季の讃歌メドレーのコーラス

迎え心新たに今後の会の発展を期して開催されたもので、開会式では河原組長に続いて後藤佳子実行委員長が「昭和五十八年四月にはお裏方様をお迎えして結成十周年の式典を盛大に挙行することが出来ました。昭和六十年の組画変更で阪神北組若婦人部として今日にいたりしました。今日の日を機縁としまして会員の皆様とともに行動ある間法者としてお念仏を相続する」とあいさつ、土基教務所長が祝辞を述べた。

二十年の歩みをスライドで振り返った後は、西田恵子さん、谷野富喜子さん、佐々木加代さんが体験発表

した。西田さんは「今、私は」と題して「研究会でちよつと真宗に寄り添ってみては」という言葉を聞いて、それまでは家の宗教として守っていかねばならない思いと、わかつていないのにわかつた顔をしてしまう自分がいやだった。が、仏さまは皆に救いの手を差し伸べてくださり、宗教とは自分で選んだかどうかという小さなことを超えて人間の心そのものに働きかけてくださるものと思えるようになった。と話した。

午後には本山・研修部長の山内教諭師が「ひかりあふれて」と題して記念講演。讃歌指導やコーラスの歌声も披露された。

阪神北組コーラス「ほほえみ」の指導をしている浄福寺坊主・岩田茂子さん（仏教音楽研究所指導員）は、「経験者が殆どない中で日に日にうまくなっており、心が一つになっているので指導もしやすい。やさしく楽しくをモットーにしています」と話していた。大会の参加者は、「こういう大会は何年か一度参加するだけですが、心新たに明日から頑張りたい」（吉中和代さん）などと思いを新たにされた様子だった。

HO日誌

◆3月25日 門徒推進員役員会 ◆教化組織連絡協議会。各教化団体の、92年度活動状況と93年度活動計画について ◆26日 阪神西組円徳寺前坊主・河原陸枝さんの葬儀に教務所長参列、達書伝達 ◆青年僧侶の会会員が元町・神戸大丸前で街頭伝道 ◆26日 寺院子弟研修会。勤式作法・讃歌指導、浄土真宗のみ教えなど。レクリエーションは仏青連盟委員長・中原恵子さんが担当。「ほんとうにほとけさんと言うのはおられるのでしょうか？ 私たちはいろいろな先生がたといっしょに勉強して、ほんとうにどの先生もやさしい人ばかりでした。話しもていねいに教えて下さいました。たとえどんな立場になっても、こんなきよく、大きな力になって自分の人生は自分でまもりたいと思います。」と五年生の津田千晴さん ◆30日 組長会。定期教区会報告、教化関係連絡事項、別院改築・教化センター設立総合

計画の進捗状況報告他。教化関係では、僧侶研修会について前年度の内容を踏まえて今年度も実施の予定であること、即如門主第三期組巡教の予定（11/18、20、水上西組・播磨中組）など。総合計画については平成七年三月をめぐるとして十八カ月の工期から逆算して十月着工が必要となり、六月頃に基本図面の完成と入札準備を行いたいと説明された ◆31日 多可組光福寺住職・森川昭賢師の退山式に教務所長出席。褒賞を伝達し「長い間ご苦勞をいただきありがとうございます。門徒さんにお世話になり、大変感謝しています」と森川師。退山式に続いて後継住職・

増田恵司師の入寺法要が勤められた。

◆4月2日 企画推進室会議。前年度運動の反省、新年度運動計画、基推委総会について ◆3日 第一土曜仏教講座。講師は野々村智劍師（ういず佛教文化研究会主宰）、テーマは「真宗寺院を考へる」。参籠の場としての三月堂、常行三昧堂の役割（下陣）が真宗寺院に重大な影響を与えた。また、名号を掛けた道場から内道場を経て寺院化していく経過をビデオも見ながらのお話し ◆4日 永代経開關法要を大谷本願寺 ◆7日 別院仏婦総会。四年度事業・決算報告と五年度事業計画。予算案、別院復興



第一土曜仏教講座の野々村師

道場↓寺院をビデオで

計画について ◆別院仏婦定例法座。講師は小松勝昭師（姫路東組浄福寺） ◆長島愛生園・邑久光明園から大谷本願に納骨参拝 ◆8日 組巡教打合せ会。水上西組・播磨中組の関係者と本山伝道部からも担当者が出席し「組活動の活性化も目的とした組巡教の実施に向けて、組・教区・伝道部が一体となって協力できるよさ」とあいさつ ◆8日 9日 本山での基推会長研修に教務所長出席 ◆10日 11日 和歌山で近畿ブロック仏青連絡協議会 ◆11日 仏青連絡協議会 ◆理事會。五月十六日の第十九回総会・阪神大会については、十一時・総会、一時半・基調講演（筑紫女子学園高等学校長・井浦順爾師）三時・体験発表（阪神、但馬ブロックから一人ずつ）などのプログラムが決定。また、本年度ブロック研修会については、6/20 丹波・但馬、6/27 阪神・神戸、7/4 東播、8/29 姫路・西播と決定（岡山は未定） ◆12日 ビハール兵庫結成

準備会。五月十八日の発足記念総会の内容について。他教区活動現況は、ビハール奈良とビハール滋賀から報告いただく予定です ◆13日 選挙管理委員会 ◆門徒総代会役員会。前年度事業・決算報告と今年度事業計画・予算案について。本年度ブロック研修会は九月中に六会場を予定 ◆14日 建設・推進委員会建築部会。建築設備の概要について ◆都市開教公開講演会を北摂組明楽寺で。（別記） ◆14日 16日 別院常例法座。講師は住寄円真師（佐用組教福寺） ◆15日 仏青連絡協議会。前年度事業・決算報告と今年度活動方針・事業計画・予算案、教区連盟規約改正その他について ◆職員欲送迎会 ◆16日 四州教区松山組相向寺から約四十人が団参 ◆18日 仏青連盟委員会。前年度事業・決算報告と今年度・事業計画・予算案など。7/31、8/1の全国真宗青年の集い（福岡大会）には「ひとりでも多くのご参加を」と担当 ◆本山での立嗣報告法要・祝賀の集いに教務所

こと。岩手の場合は、公式参拝とか玉ぐし料を公費で支出することの違憲性をちゃんと判断している。愛媛では、目的効果基準を最大限に使用し、知事への再当選を祈願する社交儀礼とするなど正反對。裁判官のあたり具合みたいなんです。」

だから、播磨の場合も①違憲②判断せず③合憲、と裁判官によってどの場合も予想されたが、結果は②であった。しかし、合憲でもなかった。

そこで原告団では、最高裁で訴訟の原因が国賠法に矮小化される危険を避け、大阪・岩手訴訟で勝ち取った芽を育てようと、上告しない方針を決めた。

靖国推進派に对应しない教団に危惧を抱いて一九八二年に「西播宗教者の会」を創立してから、「慰霊」という本来非真宗的な観念をどこまで精算しているのかを問題にしてきた尺一師は、社会の変化とともに変わる人々の意識を確実に内面的にどう捉え、単なる心の問題でなく日常性を破るめざめを個人の宗教としてどう伝えるか、現代教学を視野に入れて今後の活動を続ける。 揖保郡揖保川町山津屋五八一三（広報部）

揖保西組西楽寺前住職 尺一 正さん



播磨靖国訴訟に7年間

去る三月十八日、大阪高裁で「播磨靖国訴訟」控訴審判決があった。

一九八五年八月、中曽根首相（当時）の靖国神社公式参拝以来七年四月あまりの間、自衛官合祀の中谷訴訟に近づいた昨夏、住職を退いた。

司法で靖国についての判断が揺れていることについて尋ねると「バラツキがある」ということは裁判官の能力にバラツキがあるという

四州教区から40人団参

長出席 ◆19日 本山での仏婦連盟総会に教区から七十三人が参加 ◆津村別院での京阪神都市開教本部会義に教務所長、担当者出席 ◆20日 保育連盟理事會。総会について並びに会計監査 ◆20日 本山で教区相談員中央研修会 ◆21日 土基輪番の司婚で藤本英孝氏と藤谷美穂さんが仏前結婚式 ◆22日 近畿・中部ブロック布教団担当者會議、青年布教使代表者協議會。六月二十三・二十四日の第三ブロック青年布教使育成研修會と、七月七・八日の第三ブロック布教使研修會について ◆23日 門徒推進員役員會。五月九日の総会・研修会について ◆津村別院で近同推常任委員會。第三十三回総会は五月十日、京都洛兆で開催されます ◆26日 阪神北組若婦人部結成二十周年大会に教務所長出席 ◆揖保西組照円寺住職・西木順恭師の葬儀に教務所長参列、達書伝達 ◆本願寺會館で第七回恵信尼さま顕彰・平和の日の集い ◆26日 28日 本山で推進専従員研修會。